

# 令和5年度 小金井市立小金井第四小学校 学校経営方針

### < 東京都教育委員会 教育目標 >

東京都教育委員会は、子供たちが知性、感性、道徳心や 体力をはぐくみ、人間性豊かに成長することを願い、

- ○互いの人格を尊重し、思いやりと規範意識のある人間
- ○社会の一員として、社会に貢献しようとする人間
- ○自ら学び考え行動する、個性と創造力豊かな人間 の育成に向けた教育を重視する。

### < 小金井市立小金井第四小学校 教育目標 >

人間尊重の精神を基本とし、広く国際社会に生きる人間として、心身と もに健康で生涯を通して学び続けることのできる児童の育成をめざす。

- つよく ~心も体もたくましい子~
- かしこく ~よく考え実行する子~
- あたたかく ~思いやりのある子~ (会和5年度重点)

#### < 小金井市教育委員会 教育目標 >

一人一人の子供が未来を創造する当事者として、活発な 好奇心をもち、創造的な課題発見・解決力を身に付けると とともに、健康で人間性豊かに成長することを願い

○自他の人権や多様な文化を尊重し、

寛容で思いやりのある人

- ○自ら学び協働して問題を解決していく創造力豊かな人
- ○地域社会の一員として、社会貢献できる人
- ○健康の大切さを理解し、心身ともにたくましく生きる人 の育成に向けた学校教育を推進する。

### く めざす学校像 >

# 「みんなの笑顔が輝く学校」

- ◆ 子供が、**「今日も登校してよかった」**と実感できる学校
- 「チーム小金井四小」の力を結集し、主体的に課題を解決していく学校
- 保護者・地域が、**「学校に足を運んでよかった」**と思ってもらえる学校

# < めざす教職員像 > 子供の数は、新しい未来を創る「希望の数 I

◇ 全体の奉仕者である教育公務員としての自覚と使命を果たす教職員

- ◇ 子供一人一人を大切にする教職員
- ◇ その子らしさを最大限伸ばす教職員
- ◇ 一人一人に適切なかかわりをする教職員
- 問題には、素早く・正直・丁寧に対応
- 報告・連絡・相談・記録を確実に

< 学校教育目標を達成するための主な取組 >

# 「つよく」 ~心も体もたくましい子~

### 1 安全教育・健康教育

- ・感染症対策と熱中症対策を確実に実施
- 安全教育指導計画(生活、交通、災害)に基づいた指導
- ・セーフティ教室、薬物乱用防止教室の実施
- ・4つの「あ」(挨拶、安全、集まり、後片付け)を徹底
- ・「保健だより」を活用し、家庭と連携した健康教育

# 2 体力向上

- ・「学校レガシー2020」の実践 短縄週間 持久走週間、長縄チャレンジの継続
- ・朝外遊び(1日/週)、休み時間の外遊びの励行

# 3 食育の推進

- ・給食食材の「地産地消」についての情報発信
- ・環境に配慮した後片付けを実践

# 4 規節意識の醸成

- ・毎週の生活目標を振り返り、学校のきまりを遵守
- ・集団生活のマナーや、礼儀を繰り返し指導
- ・情報モラル教育の実施および地域発信

# 「かしこく」 ~よく考え行動する子~

# 学力向上を目指した授業変革

- ・「主体的・対話的で深い学び」を実現する授業実践 (全教員年間1回以上公開)
- ・探究的な活動、体験的な活動を推進し、児童の思考力・ 判断力・表現力を育成
- ・多様なアプリケーションを活用した授業実践と情報共有 (個別最適な学びを実現させていくための ICT 機器活用推進)
- ・論理的思考を育むプログラミング教育の実施

### 2 読書活動

・全校一斉朝読書、ボランティアによる読み聞かせの継続

# 3 ハチドリプロジェクト

- ・市役所、地域の大学と連携した環境保全学習の継続
- ・保護者と連携したリサイクル推進を継続

# 4 キャリア教育

- ・委員会、学校行事、学級活動等において、児童の発想を 生かす活動を保障し、未来を切り拓く力を醸成
- キャリア・パスポートの活用

# 「あたたかく」 ~思いやりのある子~

### 1 人権尊重教育

- ・「小金井市子どもの権利に関する条例」の周知
- ・生命尊重、いじめ防止に関する授業を毎学期実施
- ・授業におけるユニバーサルデザインの実施、及び合理的 配慮の提供
- ・ひだまり教員による、児童、保護者への理解促進

# 2 校内研究「特別な教科 道徳」

- ・全学級による道徳授業の公開
- 指導主事による、「議論する道徳」の研修会を実施
- 道徳授業地区公開講座の実施

### 3 教育相談体制の充実

- ・SCによる5年生全員面接の実施
- ・小金井市オンブズパーソンによる出前授業実施
- ・各種相談機関の紹介および、SOSの出し方を周知
- ・いじめ、虐待、ヤングケアラー等の支援、及び不登校支 援を、関係機関と連携して組織的に対応

### 4 幼・保・小連携、小・中連携

- ・南中、前原小との連携による授業参観及び情報共有
- ・近隣の幼稚園、保育園への学校見学の実施

# コミュニティ・スクールとして、保護者・地域との連携、協働の推進

- ◆学校運営協議会における助言を基にした学校運営の改善◆教育活動の積極的な情報発信
- ◆地域の教育資源「もの・ひと・こと」を生かした学習を通した地域貢献 ◆地域防災活動への協力 ◆地域学校協働活動とPTA活動の連携
- ◆教員の働き方改革の推進